



NPO法人ジャパンデンタルミッション

海外活動報告書

場所 フィリピン共和国・カオハガン島

期間 2011年2月8日～2月13日

参加メンバー

(上段左から) 橋口 敦(T) 大西 富子(H) 笹川 琴絵(H) 中根 綾子 (D) 松浦 系亮 (T)
河内 光明 (T/リーダー) 橋本 はるか (H) 金田 直人 (D) 田岡 杏子 (D)
上崎 秀美(D)

(中段左から) 久保田 敬子 (H) 中原 みどり (H) 栗生 茉莉恵 (D) 黒飛 一志 (D)

(下段左から) 川畑 小夜(H) 山崎 亜希子(H) 清水 絢子 (D)



活動内容

2月8日（火曜日） 晴れ

19時30分頃、関空出発の大阪組11名が引き潮の中、カオハガン島に到着。

周りにはもう暗くなってからでした！

東京組を待っている間、大阪組は診療現場となる、バランガイホールの下見に向かい、水道・コンセント・電気・機材の確認を行い、翌日からの診療の動きを想像しながらの下見となりました。

河内リーダーは成田出発の東京組をセブ空港で待ち、東京組と合流後、6名でカオハガン島に到着。総勢17名の大所帯となった今回の活動メンバーがカオハガンハウスに集まったのは、かなり深夜に近づいた頃でした。

全員が到着し、食事を済ませ、自己紹介を兼ねた、現地ミーティングが始まり、翌日からの活動予定と打ち合わせを行った。

今回は前回からの依頼である義歯 SET が28床（14名分）もあり、診療1日目のチェックアップは義歯予約（set）患者の見当がついてからのスタートにする事となった。

2月9日（水曜日） 晴れ！

南国らしい曇り空の朝を迎え、今日が暑くなる事が予測された。

大寒を迎える2月の日本を離れ、診療初日となる今日の天気にも備え、バランガイホールには入り口前にテントが張られた。

朝食時に軽いミーティングを行い、いざ初日！！

まずは義歯 set の大波が来ます！Dr もDT も緊張の面持ちです！

診療現場では、全員で診療準備です。初っ端から電気器具の調子がおもわしくない物もありつつのスタートでしたが、みんな笑顔です！初めてのバランガイホールは小部屋となる仕切りが多く、17名の医療従事者と現地スタッフが動くには動線の確保が重要課題となりました。

午前中には慣れない室内を困惑しつつ動いていたスタッフも、昼食後に役割分担・動線を仕切り直し、午後の診療では見違えるようにキビキビとした活動となりました。9時から11時は義歯予約患者のみの診療の為、午前1時間、午後3時間の一般診療にも関わらず、総勢65名の受診者を迎える大盛況となりました。



2月10日（木曜日）晴れ！！

活動2日目！

この日は希望者がカオハガンスクールで保健指導、染色ハミガキ指導、検診を行いました。

Dr 1名、DH 2名の3名グループを3つ作り、10時（低学年）から、11時（中学年）から、2時（高学年）からの予定で各班1時間ほどで活動します。

保健指導は日本から準備してきた化学実験をモチーフにしたスライム作りを体験しつつ、



歯の汚れを知る！という内容を行いました。洗濯糊とホウ砂液を混ぜる事でスライムが出来ます。これを歯の汚れ（プラーク）と見立てて、プラークはうがいででは取れない！歯ブラシでキチンと歯を磨く事が大切だという事を、目で見て、手で触って確認してもらいました。

実際、子供たちが薬剤を混ぜ、スライムを作る体験時には皆、目をキラキラさせ、キャッキヤとはしゃいで体験してくれていました！

歯の汚れを体験した後は、恒例の染色をして海でブラッシングです！みんな手慣れたものです！カオハガンの保健指導らしい青い空から、南国の強い日差しを青い海に映し、波がキラキラ輝いていました！

ブラッシングの後はチェックアップです。

全ての児童を検診し、対象者をバランガイホールへ引率して治療を促します。

もちろんこの日の受診者は最多の87名です！

あまりの天気の良いさに旅の疲れや頑張る気持ちが溢れてしまい、体調を崩す者も出ましたが、チームワークが自慢のJDM！皆が弱った者を支え合い、終日には皆が笑顔で活動を終える事ができました。

もちろん、バランガイホールでは9時から12時、2時から5時まで、残されたメンバーはテンテコ舞いで治療を進めています。現地スタッフのトッペルやマイケル、エバさん、ヴァージニア、タイミング良く駆け付けて下さった青木さんもアチラコチラで引っ張りだこです！！

夕食時に、崎山さんから「こんなに永く歯科教育をしてもらっているのに、歯磨き習慣が島民についていないのは何故ですか？」と辛辣で素直なご質問を頂きました。

質問を受けた JDM メンバーからも「・・・を改善すればもっと！！」とか、「こんな取り組みをすればさらに！！」など、様々な意見が出ました。

結局、カオハガンスクールにて学校の時間割の中に、全員と一緒に歯磨きをする時間を取り込む為の話し合いの場を持ちましょう、と言う事になり、11日のお昼に、崎山さん、

村長さん、教師、ヴァージニア、DM メンバー（2名）で話し合いの場をもうける事となりました。子供達の歯を守る更なる1歩のための場です！！GOOD LUCK ！！



2月11日（金曜日）！！！！



活動3日目！この日も義歯の SET が多い日！DTさんは皆より早く仕事開始！！ボランティアとは思えない熱い働きです！！感動的（*^_^*）カオハガンに到着して、休む間もなく義歯を作り続けてくれているDTさんの大きな山場です！！

作るDT！！合わせるDr！！DHのサポート！！

がっちりスクラムの素晴らしいチームワークでした！！

お昼になり、昨夜予定された話し合いがカオハ

ガンスクールで始まりました！！

それぞれの対場からの最善の案が出され、時には声色が強くなります！皆が真剣です。

そして、最終、午後の授業に入る前、全員が集まるとすぐに全員で歯磨きをしてから午後の授業を始める事を時間割に組み込み、早速今日からスタートする事となりました！

2時からの診療前に、学校に確認に行くと、「バッチリですよ！！」と教師の満面の笑顔を頂きました！！JDM が引き揚げた後もこの時間割が続く事を祈りつつ・・・・・・・・

義歯の SET も大方終わった、この日の夕方。前回から島民の家庭訪問を始めている



DH 大西とヴァージニア、DH 2 人の 4 人で母親磨きの伝道者となるべく、家庭訪問に出かけました。あまり、皆、家におらず、広場のベンチが会場となり、集まる母子（父子も）に染色&寝かせ磨きを指導し、必要な子にはシーラント充填を行いました。 balan ガイホールでは見られなかった、緩やかな空気の流れと、興味に溢れた島民の視線の中、笑いに囲まれて保健指導が進められました。

夜には恒例の庭での晩餐会が開かれ、皆、星空の下、笑い合い、語り合い、楽しみました！！もちろん、本日の反省会&翌日のミーティングも行いましたよ！

2月12日（土曜日）晴れ！！！！

とうとう、活動最終日です。午前は少しの患者様を診療しながら、在庫の確認作業と片づけが始まります。今回は医療者の人数が多いので、診療の傍ら早くから在庫確認と片づけが始められた。正午前には床までピカピカに磨き上げ、初日に balan ガイホールに入った時と同じ状態に戻った。

4 日間お世話になった思い出深い balan ガイホールを片づける者の顔と手に「ありがとう」の思いが溢れているように感じました。

balan ガイホールを後にして、昼食後から運動開始の 3 時 3 0 分までは自由時間です。昼食後、珊瑚保護地区でのシュノーケリングや沖でのフィッシング、運動会準備など、各々が島の時間を楽しみました。

島民大運動会では、お玉すくい、大玉運び、リレー、玉入れ、2 人 3 脚、綱引きを行いました。島恒例となった運動会では、昔の日本の運動会のように、そこに集まる人が皆笑顔で口々に競技を応援し、手を叩き、全身で楽しんでいました。

競技の後は歯ブラシを配り、記念写真です。人々が手に手に歯ブラシを持って笑顔で会場を後にする姿を見て今回の活動も大成功だった事を実感しました。

5 時半からは難破船での慰労会です。素晴らしい夕焼けの見える難破船で、みなでワイワイこの度の活動や日本での生活の話などで盛り上がっていると、島の女の子たちが感謝の手紙や貝殻を持ってお礼に来てくれた。思い出深い、嬉しいひと時となった。

夕食後、最後のミーティングで全員が活動の感想を笑いあり、涙ありで発言した。この度、日本より持参したクレヨンや画用紙などのドネーションも無事、島に贈呈され、島の子供たちに贈られます。

大人数での活動でしたが、笑い声の溢れる素晴らしいチームでした。リーダーとして全員をまとめて下さった、河内さん、サポートして下さった上崎先生、

大西さんのお心遣いに心より感謝いたします。



2月13日（日曜日）晴れ！！！！

早朝、真っ暗な中、東京組は一足早くカオハガンを後に一路成田を目指しました。

朝日が昇る頃、大阪組もマニラを經由し関空を目指して島を後にしました。

昼間に雨を見る事無く、サンサンと輝く太陽に恵まれた今回の活動は、太陽以上に参加者の笑顔が輝いた！！

素晴らしい活動を、素晴らしい仲間たちと共に楽しめる喜びを胸に、皆家路についた事だとおもう。



データ

治療結果

	9日	10日	11日	12日	合計
抜歯	84本	58本	98本	3本	243本
CR	10本	8本	14本		32本
充填	14本	171本	45本	3本	233本
TBI	1名	2名	1名		4名
スケーリング	4名	9名	17名		30名
義歯関係	15名	5名	5名	2名	27名
義歯 SET	10名		15名		25名
検診のみ		10名			10名
総患者数	65名	87名	80名	5名	237名

9日・・・9時～11時は義歯優先治療の為、

チェックアップは11時より開始した。

10日・・・カオハガンスクールにて保健指導後チェックアップを行い、

診療所へ引率をした。

12日・・・午前のも診療。片づけながらの診療となる。

12時には機材の全てを撤収終了。

受診者居住島

島の名前		(4日間)
カオハガン	大人	56名
	小学生	74名
カブルアン		5名
パガンアン		20名
パンダノン		82名
総人数		237名

リーダー報告

河内光明

2月8日から2月13日まで、歯科医師7名、衛生士7名、技工士3名の17名で行ってまいりました。今回多人数でのバランガイホールでの診療と技工でしたが、ホール内での通路が狭く、作業能率のことを考えるとマイナス面が多く、次回からは礼拝堂での診療、技工が最適かと思われます。今回初日からデンチャーの印象とセットにメンバー全員の協力を得て、最終日まで50床前後セットすることが出来ました。又、学校訪問、保健指導、家庭訪問も計画通りに進み、無事終わることが出来ました。参加された方で体調を崩された方がおられましたが、帰国前には元気になり一安心いたしました。期間中はメンバー一人一人が最大限能力を発揮して頑張ってくださいました。運動会、自由時間、海岸沿いのバーでの一時、楽しく過ごすことが出来ました。参加された皆様との再会を楽しみにしております。最後に私をサポートして下さった上崎先生と大西様に感謝いたします。

以上